

# 第1回新潟市中学校陸上競技記録会 競技注意事項（当日連絡プリント）

## 1 競技規則について

本競技会は2024年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本記録会要項ならびに競技注意事項によって行う。

## 2 日程について

- (1) 6:00 陸上競技場駐車場営業開始
- (2) 6:30 競技場開門（両サイド＋電光掲示下）※スロープの門は開きません。
- (3) 6:30～ 会場準備開始  
当日会場準備分担は事前にC4にて連絡。※特に朝の競技場準備に先生方の人出が足りません。ご協力をお願いします。
- (4) 7:00 受付開始（参加料の納入）  
審判受付開始※弁当を用意します・審判手帳のある方は提出してください
- (5) 7:45 競技役員打合せ（第3会議室） → 進行：丸山
- (6) 8:45 開始式（アナウンスのみ）
- (7) 9:00 競技開始  
※競技が終了したところより後片付けに入って下さい
- (8) 16:45 競技終了予定  
各校の使用した場所・スタンドのゴミ拾いを分担して行って下さい。

## 3 練習について

- (1) 本競技場を7:00～8:30まで開放する。※会場準備の状況により変更あり。**放送指示**  
練習は、指定された場所（雨覆いトラック）を使用する。
- (2) 砲丸投の練習は行わない。※棒高跳ピットでは、棒高跳選手以外は練習を行わない。
- (3) 競技中の本競技場はハードル・100m実施時のみ第2コーナー付近～バックストレート～第3コーナー付近を開放する。
- (4) リレー練習後、必ず使用したテープをはがすこと。

## 4 招集について

- (1) 招集所は設けない。スタートリストを正面玄関付近に掲示する。
- (2) 招集の方法
  - ① 競技者は開始時刻の10分前（トラック競技）・20分前（フィールド競技）に各スタート地点または競技場所にて最終点呼を受ける。その際、出発係にナンバーカード・腰ナンバーカードの確認を受ける。本人が他の種目に出場している場合は代理人が受けること。
  - ② 当日朝の段階で棄権することがわかっている場合は顧問が総務へ報告すること。それ以降、何らかの理由で棄権する場合は本人または代理人が出発係に申し出ること。
- (3) 招集時刻に遅れたものは、当該種目を棄権したものとして処理する。
- (4) トラック、フィールドの2種目を兼ね、同じ時刻に競技が重なる場合は、トラック競技が優先される。当該種目の競技場所において、担当の競技役員の指示に従うこと。
- (5) リレーに出場するチームは、オーダー用紙に必要な事項を記入し、**12:00までに総務に提出する。**

## 5 競技について

- (1) トラック競技はすべて写真判定装置で行いタイムレースとする。
- (2) レーンで行うトラック競技においては、欠場者のレーンは空ける。
- (3) 短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 男子3000mはグループスタートで行う。
- (5) 厚底シューズ（規定よりも厚いもの）を着用しての競技参加は、失格となるので事前に確認をお願いしてください。※ただし、1年生に関しては今回に限り適用外とする。
- (6) 1年生に関して、アスリートビブスの無い選手の出場も認める。なお、100mにおいては、腰ナンバーを結着すること。また、自分のアスリートビブスの番号を確認しておくこと。

(7)・フィールド競技の計測ラインおよびバーの上げ方は下記の通りとする。

- 走幅跳男子 4m50 ●走幅跳女子 3m50
  - 砲丸投男子 5m00 ●砲丸投女子 6m00
- ※ただし、初回有効試技のみ全員計測する。

・高さの競技のバーの上げ方は次のとおりとする。

- 走高跳男子(練習1m30) 1m35－1m40…1m70－1m73 (以後3cm上げ)
- 走高跳女子(練習1m20) 1m25－1m30…1m40－1m43 (以後3cm上げ)
- 四種高男子(練習1m20) 1m25－1m30…1m70－1m73 (以後3cm上げ)
- 四種高女子(練習1m10) 1m15－1m20…1m40－1m43 (以後3cm上げ)

※当日の状況によっては変更あり

(8) 投てき種目の順位は、計測された数値のみをもって決定する。

(9) 跳躍競技者は、助走路の外側(走高跳は助走路内)にマーカーを2個まで置くことができる。競技が終わったら各自で撤去すること。

(9) 走幅跳、砲丸投、円盤投はトップ8を実施する。

## 6 アスリートビブスについて

(1) 競技者は、ユニホームの胸と背に必ず「アスリートビブス」をつける。ただし、跳躍競技の選手は胸または背だけでもよい。また、1年生に関しては、アスリートビブスの無い選手の出場も認める。

(2) トラック競技においては、写真判定用の腰ナンバーカードを進行方向に対して右側腰やや後方に四隅結着する。(1年生も100mにおいては、腰ナンバーを結着すること。)

※800m以上の種目は腰ナンバーカードを出発係から受け取り、所定の位置につける。  
なお、シール方式であるが各自安全ピンの準備をし、4か所留めること。

## 7 競技用具について

競技に使用する用具は、会場備え付けのものを使う。ただし、棒高跳のポールは各自で用意する。

※男女リレーのバトンは、各校のバトンを使用する。(第1走者が持ってくること)

## 8 競技場への入退場について

(1) 場内は、競技役員(顧問)・選手・補助役員生徒以外立ち入り禁止とする。

(2) 入退場について

①競技役員(顧問)は正面玄関から。

②選手は両サイドのゲートおよび電光掲示下のみとします。正面玄関は通れません。

③保護者は正面玄関のみとする。

(3) トラック競技に参加する競技者は、フィニッシュ後第1コーナー～第2コーナー～バックストレート8レーン外側を通りスタート地点へ戻る。走幅跳・棒高跳の競技中はバックストレート走路上を通行すること。役員・補助員生徒以外は、本部前に立ち入ることはできない。

## 9 表彰について

賞状はありません。表彰も行いません。

## 連絡事項

- 1 貴重品は必ず各校顧問の先生に預けること。
- 2 スパイクでスタンド内に立ち入ることはできない。トイレはきれいに使用すること。
- 3 各校でゴミ袋を持参し、ゴミは必ず持ち帰ること。
- 4 競技場付近の生徒の自動販売機は利用しないこと。
- 5 芝生に立ち入らないこと。
- 6 競技中に起きたケガについて応急手当は行うが、その後の手当については責任を負わない。